

## 学会発表

### 第 45 回 九州肝臓外科研究会 学術集会 2025年1月

一般演題 増田 稔郎:化学療法、肝切除とablationを用いた高リスク大腸癌肝転移に対する治療戦略

座長 別府 透:主題1 ロボット支援下肝切除の最前線

### 第 61 回 九州外科学会 2025年2月

座長 辛島 龍一:一般演題 ヘルニア2

### 日本医療マネジメント学会 第 27 回熊本支部学術集会 2025年3月

会長講演:別府 透:地域の未来に向けての病院づくり、Yes, we can!

### 第 125 回 日本外科学会定期学術集会 2025年4月

一般演題 増田 稔郎:D-dimer術後1日目/術前値は肝切除後の門脈血栓症の予測因子である

### 5th World Congress of the ILLS and the 3rd International Consensus Conference on MILR 202503

Chairperson Toru Beppu: Symposium 05

### 第 23 回 日本ヘルニア学会学術集会 2025年5月

ネルディスカッション 辛島 龍一:APRS高位横切開法で見える2枚のAPRSをどう解釈するのか

ワークショップ 辛島 龍一:リウマチ性多発筋痛症に併発しステロイドが著効したCPIPの治療経験

座長 辛島 龍一:ワークショップ7 嵌頓ヘルニアに対する術式選択とピットホール

### 第 37 回日本肝胆膵外科学会 2025年6月

Work shop: Keynote lecture

Beppu T: Recurrence-risk stratifications proactive incorporation of thermal ablation into the treatment strategy for colorectal liver metastases

**第 80 回 日本消化器外科学会総会 2025年7月**

一般演題 増田 稔郎:総胆管結石を合併した急性胆嚢炎または胆嚢結石症  
に対して内視鏡的経乳頭的胆嚢ドレナージを行うことは是か非か

**第 44 回 Microwave Surgery研究会 2025年9月**

司会、基調講演 別府 透:究極の個別化肝癌治療

シンポジウム 増田 稔郎 :高リスク大腸癌肝転移切除後の再発に対するアブ  
レーション治療

**第 18 回 九州ヘルニア研究会 2025年9月**

要望演題 辛島龍一:鼠径ヘルニアにはTEPこそあらまほしき技かな

**第 33 回 日本消化器関連学会週間 (JDDW) 日本消化器外科学会大会 2025年11月**

増田 稔郎 一般演題:肝鎌状間膜を切離する肝切除における残肝固定と肝  
静脈のoutflow blockの検討

**第 87 回日本臨床外科学会学術集会 2025年11月**

増田 稔郎 一般演題:内視鏡的経乳頭的胆嚢ドレナージ後の腹腔鏡下胆嚢  
摘出術の検討

**第 46 回 九州肝臓外科研究会 学術集会 2026年1月**

話題提供

増田 稔郎:RAS-Beppu分類に基づいた高リスク大腸癌肝転移の治療選択

座長 別府 透:一般演題3

学術集会

九州有明肝がんセミナー 2025年3月19日

## 九州有明肝がんセミナー

謹啓

時下、先生に於かれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

さて、昨今の肝癌治療において様々な治療選択肢が登場し、病型に応じた適切な治療選択について日々ディスカッションが行われております。当エリアでは高齢化が進み、早期の治療介入や定期的な検査、そして適正な治療マネジメントがより重要であると考えております。そこで、肝細胞癌に対するエリア全体における医療の質向上を目的として今回のセミナーを企画させていただきました。ご多忙とは存じますが、何卒ご参加賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時：2025年3月19日（水）19：00～20：20

開催形式：ハイブリッド形式

開催場所：大牟田文化会館（福岡県大牟田市不知火町2丁目10-2）

開会の辞 烏村 拓司 先生（地方独立行政法人 大牟田市立病院 院長）

19:05-19:40

特別講演

座長 福森 一太 先生（地方独立行政法人 大牟田市立病院 内科 部長）

肝細胞癌に対するさらなる集学的治療の可能性  
～レンパチニブとカテーテル治療のCombination～

演者 新関 敬 先生（久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門 講師）

19:40-20:20

一般演題+ディスカッション

司会 別府 透 先生（山鹿市民医療センター 病院事業管理者）

テーマ：「肝細胞癌に対する集学的治療を考える」

演者

後藤 祐一 先生（久留米大学医学部 外科学講座肝胆脾外科部門 講師）

増田 稔郎 先生（山鹿市民医療センター 外科 診療部外科長）

\*本講演会は、日本医師会生涯教育講座単位(1.0単位)とカリキュラムコード18(0.5単位)、27(0.5単位)が取得できます。  
\*当日は、お弁当を準備しております。なお、国公立等の施設にご所属の先生方におかれましては、事前にご所属施設の規則等をご確認の上、ご対応いただきますようお願い申し上げます。

共催：大牟田医師会、大牟田内科小児科医会、大牟田臨床外科医会、イーザイ株式会社

# 最新の消化器がん治療を考える会山鹿 2025年5月23日



## 最新の消化器がん治療を考える会 山鹿

**日時** 2025年5月23日(金) 19:00 ~ 20:35

**開催形式** ハイブリット開催(現地会場+ZOOMによるWEB配信)

**会場** 鹿本医師会館 3階講堂 / 住所: 山鹿市山鹿332-1  
電話: 0968-44-2086

**Opening 19:00 ~ 19:05** 鹿本医師会会長 幸村医院 院長 幸村 克典 先生

**Session I 19:05 ~ 19:35**

座長: 熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科 准教授 林 洋光 先生

「胆道がん外科治療の最前線と集学的治療の現状」

演者: 熊本大学病院 消化器外科 特任助教 北野 雄希 先生

**Session II 19:35 ~ 20:35**

座長: 山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

「日本の肝胆膵・移植外科はいかに世界に貢献できるか？」

熊本大学大学院生命科学研究部 小児外科学・移植外科学講座

教授 日比 泰造 先生



ハイブリット講演会【事前登録制】  
※左記の2次元コードを読み取り頂き事前登録をお願いします。  
ご参加方法の詳細は裏面をご確認ください。

日本医師会生涯教育講座 1.5単位取得の申請中です(鹿本医師会)

共催: 鹿本医師会 アストラゼネカ株式会社







肝がんゼロを目指して！2025年度肝がん撲滅運動医療従事者向け講座  
2025年10月17日

2025年度 肝がん撲滅運動医療従事者向け講座

肝疾患診療の **up to date** 日本医師会生涯教育講座  
取得カリキュラム(73) 慢性疾患・複合疾患の管理 2単位  
熊本県がん検診従事者(機関)認定協議会  
肝がん検診従事者講習会(肝臓病認定認定更新対象)

全9会場開催(同内容)

<p>10/2</p> <p>木</p> <p>19:00~21:00</p>	<p>くまもと県北病院</p> <p>〈たまきなホール〉 玉名市玉名550 TEL.0963-73-5000</p> <p>講師 吉丸 洋子先生 熊本大学病院 消化器内科 特任助産</p>	<p>熊本再春医療センター</p> <p>〈新本館棟2階 大会議室〉 合志市浪速3559番地 TEL.096-243-3000</p> <p>講師 瀬戸山 博子先生 熊本大学病院 消化器内科 講師</p>	<p>阿蘇医療センター</p> <p>〈講堂〉 阿蘇市黒川1266 TEL.0967-34-0311</p> <p>講師 檜原 哲史先生 熊本大学病院 がんセンター 特任助産</p>	
	<p>10/9</p> <p>木</p> <p>19:00~21:00</p>	<p>熊本大学病院</p> <p>〈くすのびテラス3階 大会議室〉 熊本市中央区基元1-1-1 TEL.096-372-1371</p> <p>講師 田中 靖人先生 熊本大学病院 消化器内科 教授</p>	<p>熊本総合病院</p> <p>〈14階 大会議室〉 八代市藤町10-10 TEL.0965-22-7111</p> <p>講師 飯尾 悦子先生 熊本大学病院 消化器内科 特任助産</p>	<p>天草 地域医療センター</p> <p>〈ヒポクラート〉 天草市島崎町東島54-1 TEL.0963-24-4111</p> <p>講師 蔵野 宗太郎先生 熊本大学病院 消化器内科</p>
	<p>10/17</p> <p>金</p> <p>19:00~21:00</p>	<p>山鹿市民 医療センター</p> <p>〈医療研修センター〉 山鹿市山鹿511 TEL.0968-44-2185</p> <p>講師 長岡 克弥先生 熊本大学病院 消化器内科 診療講師</p>	<p>人吉医療センター</p> <p>〈講堂〉 人吉市若林町15 TEL.0966-22-2191</p> <p>講師 田中 健太郎先生 熊本大学病院 消化器内科</p>	<p>国保水俣市立 総合医療センター</p> <p>〈西館6階 講義室〉 水俣市天神町12-2 TEL.0966-63-2101</p> <p>講師 渡邊 丈久先生 熊本大学病院 消化器内科 診療講師</p>

共催：熊本県肝疾患診療連携拠点病院(熊本大学病院)、一般社団法人熊本消化器医療推進機構  
後援：熊本県 熊本県医師会 熊本市医師会 玉名市医師会 荒尾市医師会 熊本医師会 菊池郡市医師会 阿蘇郡市医師会  
上益城郡医師会 下益城郡医師会 宇土地区医師会 八代市医師会 八代郡市医師会 水俣市丹波郡医師会 人吉市医師会  
球磨郡医師会 天草郡市医師会 熊本大学医師会 熊本県看護協会 熊本県薬剤師会 一般社団法人日本肝臓学会

「消化器癌治療実践セミナー in 山鹿」2026年1月30日

## 「消化器癌治療実践セミナー in 山鹿」 ハイブリッド開催

WEB (ZOOM)での配信および集合での開催のため、大変お手数ですが事前登録をお願い申し上げます。  
日本医師会生涯教育講座 1.5単位 (27:黄疸 0.5単位 50:吐血・下血 1単位)

日時：2026年1月30日(金) 19:00-20:30

WEB発信会場・会場：鹿本医師会館

住所：熊本県山鹿市山鹿332-1 TEL:0968-44-2086

### 【プログラム】

OPENING 鹿本医師会会長 幸村 克典 先生

【教育講演】 19:00-19:30

【司会】 山鹿市民医療センター 外科長 増田 稔郎 先生

『肝細胞癌治療のパラダイムシフト  
- 薬物療法と外科の新たな協奏』

【演者】 熊本大学病院 消化器癌先端治療開発学専攻講座  
消化器外科 特任助教 宮田 辰徳 先生

【特別講演】 19:30-20:30

【司会】 熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学講座  
准教授 林 洋光 先生

『大腸癌肝転移治療において三種の神器を使いこなす  
- 局所焼灼療法を中心に -』

【演者】 山鹿市民医療センター 病院事業管理者 別府 透 先生

### 参加申し込み方法

右側の2次元コードもしくは下記URLよりご参加事前登録（会場参加 or オンライン参加）をお願い致します。

【登録リンク】

[https://chugai-pharm.zoom.us/webinar/register/WN\\_UsLXxxASSLWBxhtvf6KvxA](https://chugai-pharm.zoom.us/webinar/register/WN_UsLXxxASSLWBxhtvf6KvxA)

2026年1月28日(水)までにお申し込みください。

問い合わせ先：yamanouchimte@chugai-pharm.co.jp



【共催】鹿本医師会 中外製薬株式会社

※当日は、お弁当を準備させていただきます



## 英語論文

### 2026年

1. **Masuda T**, Okabe H, Morinaga T, Umezaki N, Nitta H, Hirota M, Kurano R, Beppu T, Sugita H. An 8-Year Survivor after Three-Time Hepatectomies for Metachronous Pancreatic Adenocarcinoma Liver Metastases. *Surg Case Rep.* 2026;12(1):25-0242. doi: 10.70352/scrj.cr.25-0242. Epub 2026 Jan 6. PMID: 41509073

### 2025年

1. **Masuda T**, **Beppu T**, Okabe H, Imai K, Hayashi H. How Can We Improve the Survival of Patients with Colorectal Liver Metastases Using Thermal Ablation? *Cancers (Basel)*. 2025 Jan 9;17(2):199. doi: 10.3390/cancers17020199. PMID: 39857982
2. **Masuda T**, **Beppu T**, Nagayama Y, Miyamoto H, Komohara Y, Oda E, Karashima R, Nakagaki T, Adachi Y, Ishiko T. Splenic Angiosarcoma and Numerous Liver Metastases Presenting the Kasabach-Merritt Phenomenon. *Anticancer Res.* 2025 Apr;45(4):1777-1784. doi: 10.21873/anticanres.17557. PMID: 40155007
3. **Masuda T**, **Beppu T**, Miyamoto H, Nagayama Y, Fukugawa Y, Motohara T, Adachi Y, Oda E, Karashima R, Yoshizato K, Ishiko T. A Huge Hepatocellular Carcinoma With Major Arteriovenous Shunt Successfully Treated With Chemoembolization Plus Lenvatinib Therapy Followed by Radiotherapy. *Anticancer Res.* 2025 Apr;45(4):1785-1792. doi: 10.21873/anticanres.17558. PMID: 40155018
4. **Masuda T**, **Beppu T**, Nagayama Y. Tract hemostasis using radiofrequency ablation for hepatic arterial bleeding after percutaneous transhepatic portal embolization. *Hepatobiliary Surg Nutr.* 2025 Jun 1;14(3):536-538. doi: 10.21037/hbsn-2025-194. Epub 2025 May 26. PMID: 40529924
5. **Masuda T**, An 8-year survivor after three-time hepatectomies for metachronous pancreatic adenocarcinoma liver metastases

6. **Beppu T, Masuda T**, Miyata T, Imai K, Hayashi H. The growing potential of thermal ablation for colorectal liver metastases. **J Surg Oncol**. 2025 Jul 5. doi: 10.1002/jso.70021. Online ahead of print. PMID: 40616649
7. **Beppu T, Masuda T**, Imai K, Hayashi H. Clinical benefits of partial splenic embolization for cancer patients. **Hepatol Res**. 2025 Jan;55(1):4-11. doi: 10.1111/hepr.14142. Epub 2024 Nov 30. PMID: 39614706
8. **Karashima R, Masuda T**, Nagayama Y, Adachi Y, Oda E, Yamada R, Komohara Y, Koba I, Isiko T, Beppu T. Hepatic Pseudolipoma Mimicking Fat-containing Malignant Liver Tumor: A Case of Migration from the Pelvic Cavity. **Anticancer Res**. 2025 Oct;45(10):4653-4658. doi: 10.21873/anticancerres.17811. PMID: 41006025
9. Komori H, **Masuda T**, Kurano R, Sugita H, Kitamura F, Tashima R, Honda S, Mita S, Nagayama Y, Beppu T. A Rare Case of Fibrolamellar Hepatocellular Carcinoma in an Elderly Patient With Prior Hepatitis C Achieving Sustained Virologic Response. **Anticancer Res**. 2025 Sep;45(9):4047-4055. doi: 10.21873/anticancerres.17762. PMID: 40876974
10. Sakamoto K, **Beppu T**, Honda G, Kotake K, Yamamoto M, Takahashi K, Endo I, Hasegawa K, Itabashi M, Hashiguchi Y, Kotera Y, Kobayashi S, Yamaguchi T, Kawai K, Natsume S, Tabuchi K, Kobayashi H, Yamaguchi K, Tani K, Morita S, Ajioka Y, Miyazaki M, Sugihara K. Comprehensive data of 5085 patients newly diagnosed with colorectal liver metastasis between 2013 and 2017: Fourth report of a nationwide survey in Japan. **J Hepatobiliary Pancreat Sci**. 2025 Jan;32(1):26-43. doi: 10.1002/jhbp.12078. Epub 2024 Nov 12. PMID: 39530296

### 3rd author 以降

1. Tajiri T, Mima K, **Beppu T**, Hayashi H, Horino T, Adachi Y, Imai K, **Masuda T**, Miyamoto Y, Iwatsuki M. RAS-Beppu Classification: A New Recurrence Risk Classification System Incorporating the Beppu Score and RAS Status for Colorectal Liver Metastases. **Cancers (Basel)**. 2025 Feb 14;17(4):640. doi: 10.3390/cancers17040640. PMID: 40002236

2. Kinoshita S, Nakaura T, Yoshizumi T, Itoh S, Ide T, Noshiro H, Hamada T, Kuroki T, Takami Y, Nagano H, Nanashima A, Endo Y, Utsunomiya T, Kajiwara M, Miyoshi A, Sakoda M, Okamoto K, **Beppu T**, Takatsuki M, Noritomi T, Baba H, Eguchi S. Real-world efficacy of radiomics versus clinical predictors for microvascular invasion in patients with hepatocellular carcinoma: Large cohort study. **Hepatol Res.** 2025 Apr;55(4):567-576. doi: 10.1111/hepr.14149. Epub 2024 Dec 12. PMID: 40317657
3. Inada H, Kurano S, Miyamoto H, Onishi M, Suzuki Y, Narahara S, Otsuka F, Iio E, Watanabe T, Setoyama H, Nagaoka K, **Beppu T**, Hayashi H, Tanaka Y. TP53 mutation predicts resistance to immune checkpoint inhibitor-based therapy in intrahepatic cholangiocarcinoma. **J Gastroenterol.** 2025 Nov 17. doi: 10.1007/s00535-025-02320-1. Online ahead of print. PMID: 41247518
4. Adachi Y, Okabe H, Hayashi H, Tagayasu Y, Tanizaki T, Yumoto S, Kanemitsu K, Tajiri T, Ogawa D, Itoyama R, Kitano Y, Nakagawa S, Nitta H, **Masuda T**, Sugita H, Iwatsuki M. Round ligament coverage with polyglycol acid mesh and fibrin glue on pancreatic stump may decrease postoperative pancreatic fistula in distal pancreatectomy. **Br J Surg.** 2025 Apr 30;112(5):znaf101. doi: 10.1093/bjs/znaf101. PMID: 40380860